

町民まちづくり提案書（令和6年度予算事業） No.1

令和 5年 9月 4日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住 所
氏 名
連絡先

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	結婚相談所		
2 美瑛町共有ビジョンとの関連性	提案する事業は、どの「美瑛町共有ビジョン」を実現するものですか（複数選択可能） <input type="checkbox"/> 豊かな美しい景観が、農業と観光の架け橋となるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが自分の可能性をのばせるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが健康で共に支え合い、安心して住み続けられるまち <input type="checkbox"/> ライフラインが確保され、災害にまけない強さとしなやかさを備えるまち <input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生し、持続可能な循環型社会を目指すまち <input type="checkbox"/> 子どもの個性を育み、全力で応援するまち <input checked="" type="checkbox"/> すべての人に居場所と役割があり、希望を持って笑顔で暮らせるまち		
3 地域の課題／事業の目的	① どのような課題を解決する事業か、日々の困りごとの具体例やエピソードを交え記入してください ・若い人は仕事、アルバイトなどで忙し、会う相手がありません。結婚も無理で、法律もモロシクありません。お金もないです。 ・人口問題、少子化が解決しない。町の将来も。 ・相談所は毎日、お子と、皆が使えます。		
	② 上記が「美瑛町の地域課題」であると感じられる理由は何ですか？ 美瑛町は現在の中、高生に母が向いてません。地元が良いと、将来お子に住んでほしいことをやらない。		
4 事業の内容 (事業の対象者、実施期間、実施場所などできるだけ詳細に記入してください。)	① 事業の対象者（どこに住む、どんな世代の、誰に向けた事業ですか？） 美瑛町内、若い		
	② 実施する場所 美瑛町役場 福祉課		
	③ 実施期間 通年		
	④ 課題の解決に向けて、どのような役割や協力体制が考えられますか？		
	<行政>	<町民>	<その他>
	役場に窓口を作る。 システムを作る。定める。	口コミ、チラシで、結婚相談所を定める。	
5 事業の効果・将来像	事業の実施によって、まちがどのように変化するか、どんな未来につながるのかを教えてください。 ・人口問題、少子化が解決する。町の将来も明るい。 ・若い人が町に定住。		

※補足資料（収支予算書、写真、他自治体の事例、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書（令和6年度予算事業）No.2

令和 5年 9月 4日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住 所
氏 名
連絡先

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	スクールバス		
2 美瑛町共有ビジョンとの関連性	提案する事業は、どの「美瑛町共有ビジョン」を実現するものですか（複数選択可能） <input type="checkbox"/> 豊かな美しい景観が、農業と観光の架け橋となるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが自分の可能性をのばせるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが健康で共に支え合い、安心して住み続けられるまち <input type="checkbox"/> ライフラインが確保され、災害にまけない強さとしなやかさを備えるまち <input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生し、持続可能な循環型社会を目指すまち <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの個性を育み、全力で応援するまち <input type="checkbox"/> すべての人に居場所と役割があり、希望を持って笑顔で暮らせるまち		
3 地域の課題／事業の目的	① どのような課題を解決する事業か、日々の困りごとの具体例やエピソードを交え記入してください スクールバスを登り走りせる。免許のない人が、通勤、買い物などに便を、普段の足になる。便利。朝、昼、夕で、夫婦で走る。		
	② 上記が「美瑛町の地域課題」であると感じられる理由は何ですか？ 中、高齢へのサポートが、ない。障害者、高齢者のニーズにこたえてないと思う。		
4 事業の内容 (事業の対象者、実施期間、実施場所などできるだけ詳細に記入してください。)	① 事業の対象者（どこに住む、どんな世代の、誰に向けた事業ですか？） 免許のない人、美瑛町、全ての世代。		
	② 実施する場所 美瑛町内		
	③ 実施期間 1年		
	④ 課題の解決に向けて、どのような役割や協力体制が考えられますか？		
	<行政>	<町民>	<その他>
	システムを作る。広める。	広める。ドライバーを育てる。	
	ドライバーを育てる。		
5 事業の効果・将来像	事業の実施によって、まちがどのように変化するか、どんな未来につながるのかを教えてください。 全員の足が、お菓子広め、町が、にぎやかになる。生活が、豊かになる。		

※補足資料（収支予算書、写真、他自治体の事例、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書（令和6年度予算事業） No.3

令和5年9月18日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住 所

氏 名

連絡先

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	町民主催イベントでの託児費用助成事業 ◎具体的な方策 一時預かり事業（NPO法人）の費用助成を、団体利用にも拡大 ◎年間の予算規模 イベント件数20件 × 3時間 × 託児スタッフ3人 × 助成額 650円 = <u>78,000円</u> 制度改正をホームページや広報誌で周知する人件費					
2 美瑛町共有ビジョンとの関連性	提案する事業は、どの「美瑛町共有ビジョン」を実現するものですか（複数選択可能） <input type="checkbox"/> 豊かな美しい景観が、農業と観光の架け橋となるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが自分の可能性をのばせるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが健康で共に支え合い、安心して住み続けられるまち <input type="checkbox"/> ライフラインが確保され、災害にまけない強さとしなやかさを備えるまち <input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生し、持続可能な循環型社会を目指すまち <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの個性を育み、全力で応援するまち <input checked="" type="checkbox"/> すべての人に居場所と役割があり、希望を持って笑顔で暮らせるまち					
3 地域の課題／事業の目的	1 どのような課題を解決する事業か、日々の困りごとの具体例やエピソードを交え記入してください <ul style="list-style-type: none"> ・託児のないイベントには、子育て世帯が参加しづらい（参加者側のハードル） ・子育て世帯を対象としたイベントを開催時に、託児費用が負担になる（主催側のハードル） 2 上記が「美瑛町の地域課題」であると感じられる理由は何ですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯の地域行事参加率が上がらない ・その結果、子育て世帯のニーズを拾い上げられない 					
4 事業の内容 (事業の対象者、実施期間、実施場所などできるだけ詳細に記入してください。)	1 事業の対象者（どこに住む、どんな世代の、誰に向けた事業ですか？） 子育て世帯向けのイベントを主催する団体及び個人 2 実施する場所 町内全域 3 実施期間 イベントがある都度、随時 4 課題の解決に向けて、どのような役割や協力体制が考えられますか？ <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:33%; vertical-align: top;"> <行政> ・一時預かり事業（NPO法人）の助成規約改正 ・助成制度の周知 </td> <td style="width:33%; vertical-align: top;"> <町民> ・（主催者）助成制度の利用 ・（子育て世帯）イベント参加 </td> <td style="width:33%; vertical-align: top;"> <その他> NPO法人びえいくらしの助けあい 託児スタッフの派遣 </td> </tr> </table>			<行政> ・一時預かり事業（NPO法人）の助成規約改正 ・助成制度の周知	<町民> ・（主催者）助成制度の利用 ・（子育て世帯）イベント参加	<その他> NPO法人びえいくらしの助けあい 託児スタッフの派遣
<行政> ・一時預かり事業（NPO法人）の助成規約改正 ・助成制度の周知	<町民> ・（主催者）助成制度の利用 ・（子育て世帯）イベント参加	<その他> NPO法人びえいくらしの助けあい 託児スタッフの派遣				
5 事業の効果・将来像	事業の実施によって、まちがどのように変化するか、どんな未来につながるのかを教えてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯が地域イベントに参加することで、住民満足度が高まり、定住率が向上する ・「子育てしやすいまち美瑛」というブランド発信ができる ・まちづくりに積極参加する親の姿を見ることで「自分たちの町は自分たちでよくする」という考えの根付いた次世代が育成される 					

※補足資料（収支予算書、写真、他自治体の事例、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書（令和6年度予算事業） N^o4

令和5年9月18日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住 所

氏 名

連絡先

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	町内会回覧板の電子化事業 ◎具体的な方策 美瑛町公式LINEの地区別配信機能を使って、町内会の回覧物を発信 ※地区別配信機能が無ければ構築するか、各町内会に先行事例を紹介して利用を促すなど							
2 美瑛町共有ビジョンとの関連性	提案する事業は、どの「美瑛町共有ビジョン」を実現するものですか（複数選択可能） <input type="checkbox"/> 豊かな美しい景観が、農業と観光の架け橋となるまち <input type="checkbox"/> 誰もが自分の可能性をのばせるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが健康で共に支え合い、安心して住み続けられるまち <input checked="" type="checkbox"/> ライフラインが確保され、災害にまけない強さとしなやかさを備えるまち <input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生し、持続可能な循環型社会を目指すまち <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの個性を育み、全力で応援するまち <input checked="" type="checkbox"/> すべての人に居場所と役割があり、希望を持って笑顔で暮らせるまち							
3 地域の課題／事業の目的	1 どのような課題を解決する事業か、日々の困りごとの具体例やエピソードを交え記入してください ・回覧板を紙で回しているため、情報の速報性がない（届く頃にはイベントが終わっている） ・準会員（アパート入居者）に情報が届かない ・「次の家に持っていく」という作業が煩雑 ・回覧した後、その情報に触れられない 2 上記が「美瑛町の地域課題」であると感じられる理由は何ですか？ ・地域の情報が必要な時に必要な人へ届かない ・その結果、地域のつながりが薄れる							
4 事業の内容（事業の対象者、実施期間、実施場所などできるだけ詳細に記入してください。）	1 事業の対象者（どこに住む、どんな世代の、誰に向けた事業ですか？） 美瑛町内全域 2 実施する場所 オンライン 3 実施期間 発信物がある都度、随時 4 課題の解決に向けて、どのような役割や協力体制が考えられますか？ <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:33%; text-align: center;"><行政></td> <td style="width:33%; text-align: center;"><町民></td> <td style="width:33%; text-align: center;"><その他></td> </tr> <tr> <td>・町内会から依頼されたデータの配信</td> <td>・発信したい情報を行政に渡す</td> <td></td> </tr> </table>		<行政>	<町民>	<その他>	・町内会から依頼されたデータの配信	・発信したい情報を行政に渡す	
<行政>	<町民>	<その他>						
・町内会から依頼されたデータの配信	・発信したい情報を行政に渡す							
5 事業の効果・将来像	事業の実施によって、まちがどのように変化するか、どんな未来につながるのかを教えてください。 ・地域の細やかな情報が住民に届きやすくなる ・行政も地域で起きていることを把握できる ・利便性が向上し、住みやすくなる							

※補足資料（収支予算書、写真、他自治体の事例、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書（令和6年度予算事業）№5

令和5年9月18日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住 所

氏 名

連絡先

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	「町民まちづくり提案書」の作成補助事業 ◎具体的な方策 まちの課題の洗い出し及び「町民まちづくり提案書」作成ワークショップの定期開催 ◎年間予算規模 年4回、各3時間、運営スタッフ3~4名、託児スタッフ3人、模造紙などにかかる人件費及び事務費					
2 美瑛町共有ビジョンとの関連性	提案する事業は、どの「美瑛町共有ビジョン」を実現するものですか（複数選択可能） <input checked="" type="checkbox"/> 豊かな美しい景観が、農業と観光の架け橋となるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが自分の可能性をのばせるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが健康で共に支え合い、安心して住み続けられるまち <input checked="" type="checkbox"/> ライフラインが確保され、災害にまけない強さとしなやかさを備えるまち <input checked="" type="checkbox"/> 豊かな自然と共生し、持続可能な循環型社会を目指すまち <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの個性を育み、全力で応援するまち <input checked="" type="checkbox"/> すべての人に居場所と役割があり、希望を持って笑顔で暮らせるまち					
3 地域の課題／事業の目的	1 どのような課題を解決する事業か、日々の困りごとの具体例やエピソードを交え記入してください ・まちづくりについて漠然としたニーズやアイデアを持つ町民は多いが、それを「町民まちづくり提案書」に落とし込んで提出するハードルが高い 2 上記が「美瑛町の地域課題」であると感じられる理由は何ですか？ ・町民のニーズを吸い上げきれないことにより、町民が真に求める事業構築が難しい					
4 事業の内容（事業の対象者、実施期間、実施場所などできるだけ詳細に記入してください。）	1 事業の対象者（どこに住む、どんな世代の、誰に向けた事業ですか？） 地域課題解決に意欲のある美瑛町民 2 実施する場所 町民センターなど大きな会議室 3 実施期間 年4回程度、農閑期を意識して開催 4 課題の解決に向けて、どのような役割や協力体制が考えられますか？ <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:33%; vertical-align: top;"> <行政> ・ワークショップの開催 ・まちづくり提案書への記載アドバイス ・ワークショップの告知 </td> <td style="width:33%; vertical-align: top;"> <町民> ・ワークショップへの参加 ・まちづくり提案書の作成 </td> <td style="width:33%; vertical-align: top;"> <その他> NPO法人びえいくらしの助けあい 託児スタッフの派遣 </td> </tr> </table>			<行政> ・ワークショップの開催 ・まちづくり提案書への記載アドバイス ・ワークショップの告知	<町民> ・ワークショップへの参加 ・まちづくり提案書の作成	<その他> NPO法人びえいくらしの助けあい 託児スタッフの派遣
<行政> ・ワークショップの開催 ・まちづくり提案書への記載アドバイス ・ワークショップの告知	<町民> ・ワークショップへの参加 ・まちづくり提案書の作成	<その他> NPO法人びえいくらしの助けあい 託児スタッフの派遣				
5 事業の効果・将来像	事業の実施によって、まちがどのように変化するか、どんな未来につながるのかを教えてください。 ・町民のニーズをダイレクトに満たすことで満足度と定住率が向上する ・まちづくりを自分事として捉える町民の増加により地域の活性化につながる ・「町民のアイデアを形にする町」というブランディングが可能となる					

※補足資料（収支予算書、写真、他自治体の事例、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書（令和6年度予算事業）№6

令和5年9月18日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住 所

氏 名

連絡先

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	文化・スポーツサークルの情報集約及び発信事業 ◎具体的な方策 町内にある各種サークルの情報を集め、役場の公式ホームページに掲載（年1回時点更新） ◎年間予算規模 情報集約（Googleフォームなど）、ホームページへの掲載及び、告知にかかる人件費								
2 美瑛町共有ビジョンとの関連性	提案する事業は、どの「美瑛町共有ビジョン」を実現するものですか（複数選択可能） <input type="checkbox"/> 豊かな美しい景観が、農業と観光の架け橋となるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが自分の可能性をのばせるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが健康で共に支え合い、安心して住み続けられるまち <input type="checkbox"/> ライフラインが確保され、災害にまけない強さとしなやかさを備えるまち <input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生し、持続可能な循環型社会を目指すまち <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの個性を育み、全力で応援するまち <input checked="" type="checkbox"/> すべての人に居場所と役割があり、希望を持って笑顔で暮らせるまち								
3 地域の課題／事業の目的	1 どのような課題を解決する事業か、日々の困りごとの具体例やエピソードを交え記入してください ・少年団やずらん大学以外の文化・芸術活動サークルの情報が町民に届かない ・ダンスをしてみたい、写真を習ってみたいなどのニーズがあっても町内の情報がないため旭川に行く、もしくは諦めてしまう 2 上記が「美瑛町の地域課題」であると感じられる理由は何ですか？ ・町内の文化・スポーツ活動が広がらない ・町民の生きがいづくりの機会損失								
4 事業の内容（事業の対象者、実施期間、実施場所などできるだけ詳細に記入してください。）	1 事業の対象者（どこに住む、どんな世代の、誰に向けた事業ですか？） 美瑛町内の未就学児から高齢者まで、習い事をしたいと考えている町民 2 実施する場所 広報誌、公式LINE、公式ホームページ、公共施設など 3 実施期間 年1回時点更新 4 課題の解決に向けて、どのような役割や協力体制が考えられますか？ <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:33%; vertical-align: top;"> <行政> </td> <td style="width:33%; vertical-align: top;"> <町民> </td> <td style="width:33%; vertical-align: top;"> <その他> 各サークル </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> ・各サークルの情報把握 ・活動内容と連絡先を公式ホームページに掲載 ・上記ホームページを広報誌・公式LINE・公共機関への掲示などで告知 </td> <td style="vertical-align: top;"> ・参加を希望するサークルに直接連絡 </td> <td style="vertical-align: top;"> ・サークル同士で情報提供し合い、役場に必要事項を伝達 </td> </tr> </table>			<行政>	<町民>	<その他> 各サークル	・各サークルの情報把握 ・活動内容と連絡先を公式ホームページに掲載 ・上記ホームページを広報誌・公式LINE・公共機関への掲示などで告知	・参加を希望するサークルに直接連絡	・サークル同士で情報提供し合い、役場に必要事項を伝達
<行政>	<町民>	<その他> 各サークル							
・各サークルの情報把握 ・活動内容と連絡先を公式ホームページに掲載 ・上記ホームページを広報誌・公式LINE・公共機関への掲示などで告知	・参加を希望するサークルに直接連絡	・サークル同士で情報提供し合い、役場に必要事項を伝達							
5 事業の効果・将来像	事業の実施によって、まちがどのように変化するか、どんな未来につながるのかを教えてください。 ・サークル活動が活性化することにより、住民満足度と定住率が向上する ・町民同士のつながりが強化される ・町内の文化資源を活用できる								

※補足資料（収支予算書、写真、他自治体の事例、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書（令和6年度予算事業） No.7

令和5年9月18日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名
連絡先

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	動く井戸端「しゃべりバス」事業 ◎具体的な方策 スクールバスや中古の大型キャンピングカーを改修、移動式の「井戸端会議場」を作り、町内希望者にレンタルする（運転手をどうするか、要検討） ◎年間予算規模 大型車両の改修費(300万～600万)及びその契約準備にかかる人件費、運転手の人件費								
2 美瑛町共有ビジョンとの関連性	提案する事業は、どの「美瑛町共有ビジョン」を実現するものですか（複数選択可能） <input type="checkbox"/> 豊かな美しい景観が、農業と観光の架け橋となるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが自分の可能性をのばせるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが健康で共に支え合い、安心して住み続けられるまち <input type="checkbox"/> ライフラインが確保され、災害にまけない強さとしなやかさを備えるまち <input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生し、持続可能な循環型社会を目指すまち <input type="checkbox"/> 子どもの個性を育み、全力で応援するまち <input checked="" type="checkbox"/> すべての人に居場所と役割があり、希望を持って笑顔で暮らせるまち								
3 地域の課題／事業の目的	1 どのような課題を解決する事業か、日々の困りごとの具体例やエピソードを交え記入してください <ul style="list-style-type: none"> ・気軽なおしゃべりの中で地域住民が繋がり、人間関係を築く機会が減少した ・へき地の高齢者が誰かと話したいと思っても、移動手段がない ・小さい子どもを育てている家庭は、外出準備や、お昼寝時間の調整などを加味していくうちに「あとから大変だから家にしよう」と考えてしまいがち、その結果、地域のイベントに足を運ぶ心理的ハードルが高くなる 2 上記が「美瑛町の地域課題」であると感じられる理由は何ですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者を介護する家庭や、高齢者のみで構成される世帯が外界に繋がる機会を得られないため、自分たちの「困り感」に気づかず、追い詰められ切ってから行政支援に繋がる場合がある ・子育て世帯も、上記と同様のケースがある 								
4 事業の内容（事業の対象者、実施期間、実施場所などできるだけ詳細に記入してください。）	1 事業の対象者（どこに住む、どんな世代の、誰に向けた事業ですか？） <ul style="list-style-type: none"> ・へき地在住の高齢者 ・へき地在住の子育て世帯 ・その他、身体障がい者や小さい子どもを育てる家庭など移動弱者 2 実施する場所 <ul style="list-style-type: none"> ・へき地の地区会館前など 3 実施期間 通年（月1回程度、月替わりで各地区を巡回） 4 課題の解決に向けて、どのような役割や協力体制が考えられますか？ <table border="1"> <thead> <tr> <th><行政></th> <th><町民></th> <th><その他></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの払い下げまたは、中古のマイクロバス購入 ・上記の改修 ・「しゃべりバス」事業の告知 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・地域でおしゃべりイベントを企画 ・茶菓の持ち寄り ・友人知人に声を掛け合いおしゃべりに参加 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・運転手の確保 </td> </tr> </tbody> </table>			<行政>	<町民>	<その他>	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの払い下げまたは、中古のマイクロバス購入 ・上記の改修 ・「しゃべりバス」事業の告知 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でおしゃべりイベントを企画 ・茶菓の持ち寄り ・友人知人に声を掛け合いおしゃべりに参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・運転手の確保
<行政>	<町民>	<その他>							
<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの払い下げまたは、中古のマイクロバス購入 ・上記の改修 ・「しゃべりバス」事業の告知 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でおしゃべりイベントを企画 ・茶菓の持ち寄り ・友人知人に声を掛け合いおしゃべりに参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・運転手の確保 							
5 事業の効果・将来像	事業の実施によって、まちがどのように変化するか、どんな未来につながるのかを教えてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・「しゃべりバス」家の前まで来ることで、人と人とのコミュニケーションが活発化する ・多世代交流が生まれて、楽しく住み続けられる町になる ・自分の思いを口にする文化が醸成され、住民主体の街づくりが加速する ・人と人とのつながりによるセーフティーネットの構築 								

※補足資料（収支予算書、写真、他自治体の事例、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書（令和6年度予算事業）№8

令和5年9月18日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住 所

氏 名

連絡先

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	町民主催イベントの開催ノウハウ提供事業 ◎具体的な方策 町民がイベントを企画する際に必要な情報をA4用紙1枚にまとめて提供 ◎年間予算規模 チラシの原案・デザイン・校正・印刷にかかる人件費と事務費								
2 美瑛町共有ビジョンとの関連性	提案する事業は、どの「美瑛町共有ビジョン」を実現するものですか（複数選択可能） <input type="checkbox"/> 豊かな美しい景観が、農業と観光の架け橋となるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが自分の可能性をのばせるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが健康で共に支え合い、安心して住み続けられるまち <input type="checkbox"/> ライフラインが確保され、災害にまけない強さとしなやかさを備えるまち <input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生し、持続可能な循環型社会を目指すまち <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの個性を育み、全力で応援するまち <input checked="" type="checkbox"/> すべての人に居場所と役割があり、希望を持って笑顔で暮らせるまち								
3 地域の課題／事業の目的	1 どのような課題を解決する事業か、日々の困りごとの具体例やエピソードを交え記入してください <ul style="list-style-type: none"> ・「こんなイベントをやってみたい」と思っても、どこから手を付けてよいかわからない ・町民センターのホームページでは、町民でも利用料が発生するように見える ・少し大きなイベントをしたくても費用の負担がハードルになる 2 上記が「美瑛町の地域課題」であると感じられる理由は何ですか？ <ul style="list-style-type: none"> ・町民発信型事業が生まれにくいことによる、町民の相互交流の機会損失 ・「自らまちづくりに参加する」という意識の低下 								
4 事業の内容 (事業の対象者、実施期間、実施場所などできるだけ詳細に記入してください。)	1 事業の対象者（どこに住む、どんな世代の、誰に向けた事業ですか？） 町内でイベントや情報発信をしたいと思っている町民 2 実施する場所 広報誌、公式LINE、公式ホームページ 3 実施期間 通年（ホームページに掲載し、年1回程度時点修正をかける） 4 課題の解決に向けて、どのような役割や協力体制が考えられますか？ <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:33%; text-align: center;">＜行政＞</th> <th style="width:33%; text-align: center;">＜町民＞</th> <th style="width:33%; text-align: center;">＜その他＞ その他の町民</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 次の情報ははじめ、イベント開催に必要な情報を集約してチラシ作成 ①町民センター・福祉センターなどの町民利用は無料であること ②託児スタッフの依頼先と費用 ③美瑛町の後援を受けると公式LINEなどで告知できること </td> <td> 左記の情報をもとにイベントを主催 </td> <td> 町民主催イベントに参加 </td> </tr> </tbody> </table>			＜行政＞	＜町民＞	＜その他＞ その他の町民	次の情報ははじめ、イベント開催に必要な情報を集約してチラシ作成 ①町民センター・福祉センターなどの町民利用は無料であること ②託児スタッフの依頼先と費用 ③美瑛町の後援を受けると公式LINEなどで告知できること	左記の情報をもとにイベントを主催	町民主催イベントに参加
＜行政＞	＜町民＞	＜その他＞ その他の町民							
次の情報ははじめ、イベント開催に必要な情報を集約してチラシ作成 ①町民センター・福祉センターなどの町民利用は無料であること ②託児スタッフの依頼先と費用 ③美瑛町の後援を受けると公式LINEなどで告知できること	左記の情報をもとにイベントを主催	町民主催イベントに参加							
5 事業の効果・将来像	事業の実施によって、まちがどのように変化するか、どんな未来につながるのかを教えてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・町民同士のつながりが強化される ・町民主催のイベントが増えることにより地域が活性化する 								

※補足資料（収支予算書、写真、他自治体の事例、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書（令和6年度予算事業）№9

令和 5年 9月 25 日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住 所
氏 名
連絡先

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	遊休施設を再整備して地域に開放、置杵牛コミュニティ・カフェの開設と住民による運営		
2 美瑛町共有ビジョンとの関連性	提案する事業は、どの「美瑛町共有ビジョン」を実現するものですか（複数選択可能） <input type="checkbox"/> 豊かな美しい景観が、農業と観光の架け橋となるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが自分の可能性をのばせるまち <input checked="" type="checkbox"/> 誰もが健康で共に支え合い、安心して住み続けられるまち <input type="checkbox"/> ライフラインが確保され、災害にまけない強さとしなやかさを備えるまち <input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生し、持続可能な循環型社会を目指すまち <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの個性を育み、全力で応援するまち <input checked="" type="checkbox"/> すべての人に居場所と役割があり、希望を持って笑顔で暮らせるまち		
3 地域の課題／事業の目的	① どのような課題を解決する事業か、日々の困りごとの具体例やエピソードを交え記入してください 置杵牛地区の人々のつながりを強め、豊かな地域文化をつくるため、地域住民が世代を超えて集えるコミュニティ・カフェを開設し、住民が自主運営する。 【現状】老人会、4町内会が別々に活動。子ども会、婦人部は解散。ピヤパーティーは15年ほど開催せず。公民館が10年ほど前に解散。老人会のゲートボールが衰退。 地域の一体感が弱まる傾向。 【これから】①置杵牛保育所（遊休施設）を行政区に開放。②老人会・婦人部・子育てのお母さん・移住者の有志による運営委員会をつくり、③地域の集いの場や美瑛つながりラボなどの協力を得たイベントを自主的に運営することで、 地域の人々のつながりを強める。 ② 上記が「美瑛町の地域課題」であると感じられる理由は何ですか？ 農村文化の豊かさがあるからこそ、美瑛町の魅力。過疎であっても心豊かな農村を。そのため、地区の役員まかせにせず、地域のつながりが大事と考える仲間のコミュニティ活動を促進します。		
4 事業の内容（事業の対象者、実施期間、実施場所などできるだけ詳細に記入してください。）	① 事業の対象者（どこに住む、どんな世代の、誰に向けた事業ですか？） 置杵牛地区に関係する全世代の人びと（老人会、4町内会、子どもたちとお母さんたち、移住者、置杵牛に住んでいた人）		
	② 実施する場所 美瑛町立保育所（遊休施設）		
	③ 実施期間 通年		
	④ 課題の解決に向けて、どのような役割や協力体制が考えられますか？		
	<行政>	<町民>	<その他>
	①既存施設の移管と整備 ②必要家具・調度品の設置 ③運営費用の助成	①住民による運営委員会 ②当番制による日常管理 ③ イベントへの参加	① 美瑛つながりラボによるイベント支援
5 事業の効果・将来像	事業の実施によって、まちがどのように変化するか、どんな未来につながるのかを教えてください。 つぎのアイデアで、地域の異なる世代の人や外の人が集い、住民のつながりの機運を高めます。 ② 最新の知識に触れる（村人のスマホ勉強会・子どものオンライン海外交流・健康講演会など） ③ 新しい趣味に触れる（音楽ライブ、キッチン・カーの即売会、手造りワークショップなど） ④ 世代間の交流（老人会と子ども会のクリスマスイベント・村の歴史の勉強会）		

※補足資料（収支予算書、写真、他自治体の事例、パンフレットなど）があれば添付してください。

町民まちづくり提案書 (令和6年度予算事業) No.10

令和 5年 9月 25日

美瑛町長 角和 浩幸 様

提案者 住所
氏名
連絡先

町民まちづくり提案事業について、次のとおり関係書類を添えて提案します。

1 事業の名称	子育て世帯向け家事代行サービス								
2 美瑛町共有ビジョンとの関連性	提案する事業は、どの「美瑛町共有ビジョン」を実現するものですか（複数選択可能） <input type="checkbox"/> 豊かな美しい景観が、農業と観光の架け橋となるまち <input type="checkbox"/> 誰もが自分の可能性をのばせるまち <input type="checkbox"/> 誰もが健康で共に支え合い、安心して住み続けられるまち <input type="checkbox"/> ライフラインが確保され、災害にまけない強さとしなやかさを備えるまち <input type="checkbox"/> 豊かな自然と共生し、持続可能な循環型社会を目指すまち <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの個性を育み、全力で応援するまち <input type="checkbox"/> すべての人に居場所と役割があり、希望を持って笑顔で暮らせるまち								
3 地域の課題／事業の目的	① どのような課題を解決する事業か、日々の困りごとの具体例やエピソードを交え記入してください ・0歳～6歳までの子育てをしている世帯の家事や洗濯などの家事への負担を減らし、健康な家事・清潔な環境を維持する手助け。 ・子ども（オ-子）出産後、はじめての子育てで苦しい毎日の不安・心配を、体の辛い精神的な不安を解消し、家事をやるのが楽になり、心も楽になった。 ② 上記が「美瑛町の地域課題」であると感ぜられる理由は何ですか？ 町内には産褥期をサポートするサービスもなく、通院などで大変な大変な目にあって、町内で頼れる場所や人がいないと、お隣の地域での子育てを選択する。								
4 事業の内容（事業の対象者、実施期間、実施場所などできるだけ詳細に記入してください。）	① 事業の対象者（どこに住む、どんな世代の、誰に向けた事業ですか？） 町内在中の0～6才（未就学児）のいる世帯 ② 実施する場所 各家庭 ③ 実施期間 通年 ④ 課題の解決に向けて、どのような役割や協力体制が考えられますか？ <table border="1"> <tr> <td><行政></td> <td><町民></td> <td><その他></td> </tr> <tr> <td>・サービス対象者の認定 ・サービス業者の開拓</td> <td>サービス利用</td> <td></td> </tr> </table>			<行政>	<町民>	<その他>	・サービス対象者の認定 ・サービス業者の開拓	サービス利用	
<行政>	<町民>	<その他>							
・サービス対象者の認定 ・サービス業者の開拓	サービス利用								
5 事業の効果・将来像	事業の実施によって、まちがどのように変化するか、どんな未来につながるのかを教えてください。 ・子育て世帯の増加 ・子育て中の親に精神的・時間的な余裕が与えられる。								

※補足資料（収支予算書、写真、他自治体の事例、パンフレットなど）があれば添付してください。

例：旭川寺業者利用時の助成
 宅配弁当（家族分）の宅配の費用や助成